

たしがめよう

★ はるかさんとなつみさんは、表のような量で、紅茶にミルクを入れてミルクティーをつくりました。

ミルクティーの量(mL)

	ミルクの量	紅茶の量
はるかさん	100	150
なつみさん	200	300



(1) 2人がつくったミルクティーの、ミルクと紅茶の量の割合を比べて表しましょう。

はるか 100 : 150

☺ 身近な生活で、2つの量の割合を表す場合、比を使って表すことがあります。

なつみ 200 : 300

☺ 2つの量が、100と150のとき、100 : 150のように「:」を使って、割合を表したものを、比といいます。

(2) 2人がつくったミルクティーのミルクの量は、紅茶の量の何倍ですか。分数で表しましょう。

はるか $100 : 150 = \frac{100}{150} = \frac{2}{3}$

☺ 100 : 150の比で、 $100 \div 150$ の商で表した数を比の値（たい）といいます。

なつみ $200 : 300 = \frac{200}{300} = \frac{2}{3}$

(3) はるかさんとなつみさんがつくったミルクティーは、同じ味になりますか。

答え 同じ味に なる。

1 にあてはまる数を書きましょう。

☺ 比の両方の数に、同じ数をかけても、同じ数でわっても、もとの比と等しくなります。

① $3 : 4 = \frac{9}{4} : 12$

② $6 : 9 = 2 : \frac{3}{2}$

③ $6 : \frac{5}{2} = 24 : 20$

④ $\frac{35}{5} : 25 = 7 : 5$

2 次の比の中で、10 : 12と等しい比を全部選び、()に○を書きましょう。

① $4 : 5$ () ② $5 : 6$ (○) ③ $2 : 2.4$ (○)

3 $6 : 4$ と等しい比を3つ書きましょう。 ☺ 6と4に同じ数をかけたり、同じ数でわったりして求めよう。

↑ $9 : 6, 15 : 10$ など

3 : 2 12 : 8 18 : 12